

2021 年度 施設関係者評価委員会 議事録

日時：2022（令和 4）年 2 月 21 日（月）14:30～16:00

評価委員出席者：赤澤淳子（福山大学人間文化学部教授）（当日委員長に選出）

平木滋子（瀬戸内不動産役員）

青野篤子（社会福祉法人つくし会嘱託アドバイザー）

園側出席者：甲斐弘美（社会福祉法人つくし会理事長・こどもえんつくし園長）

場所：こどもえんつくし フォレスタ ダイニング・ホール

資料：こどもえんつくし教育・保育課程，つくしガイドブック（事前配布）

こどもえんつくし重要事項説明書，全職員による自己評価表集計表（当日配布）

<議題>

(1) 教育・保育全般について（教育・保育の目標，教育・保育内容など）

赤澤委員より 5 領域のバランスが取れており，特色ある教育・保育も導入されているとの評価が示された。また，平木委員から「多様性に関する教育」，赤澤委員から近年文部科学省でも推進されている「生と性の安全教育」の導入に関する提案があった。これについては，甲斐園長より，提案された新たな教育の重要性は認識しているが，日々の保育活動に時間が取られており，保育士の研修時間や，新たな保育内容を子ども達に導入する時間を取ることに難しさがあるとの発言があった。しかし，保育者が知識を得ることにより，日々の保育の中で，多様性や性教育について子ども達に伝えられることもあり，そい意味で保育士の研修の重要性は高いと考えられるため，この点については継続して検討していくこととなった。

(2) HP（ホームページ）について

平木委員より，現在の HP はソフトな雰囲気であるが，「・・・したい」など表現に弱さがあり，画面が静的であるとの指摘があった。また，つくしがどのような子どもに育てたいと考えているのかについて，端的に HP で示す必要があると指摘があった。赤澤委員からも同様の指摘があり，HP は縦に長く作成するのではなく，ワンクリックで全ての画面に目を通せるようにすべきとの意見があった。さらに，青野委員から他の園の HP などを参考にリニューアルしていった方が良いという提案があった。これについては，既に現在 HP の業者を変更し，リニューアルする予定があるという返答が甲斐園長よりなされた。

(3) 社会連携について（福山大学「子ども遊び広場」など）

平木委員より，社会連携をするだけでなく，そのアウトプットが重要であるとの指摘があった。社会連携については，現在福山大学と実施している「子ども遊び広場」を継続していくことが確認された。また，甲斐園長より，今後つくしが主体となって，社会連携推進センターにおいて月 1 回，オンライン保育を実施するという案が提示された。

(4) 園内・園をとりまく環境について（園の施設・設備・園庭，園の周辺など）

甲斐園長の誘導により、評価員が園の施設見学を行った。昨年度からリニューアルされた施設設備を見学した。星座を模した天井や、明るい色彩の壁など、園児が自然に興味を持ったり、明るい雰囲気でごせたりする工夫が随所に見られた。甲斐園長からは、子どもがもっとダイナミックに自然環境の元、感性を養えるような保育環境を提供したいという意見が述べられた。また、平木委員も、IT などについて子どもが学ぶことは必要ではあるが、それ以上に自然・芸術・対人関係からの学びが重要であるとの指摘があった。これについても今後継続して検討していくこととなった。

(5)その他

① 全職員による園の自己評価の集計表

全職員による園の自己評価の集計表については、保護者との関わりや知識の獲得面において相対的に低い得点であった。しかし、質問項目の尋ね方によって得点が低く評価されてしまう懸念もあるため、今後は質問項目について再検討する必要があるとの意見が赤澤委員より出た。

② 今後の展望

今後の展望として、病児保育や障害児保育の可能性について意見交換した。

(文責 赤澤)

2021 度 保護者会役員会による園評価アンケート 集計結果

こどもえんつくし

1. アンケート実施日と回収率

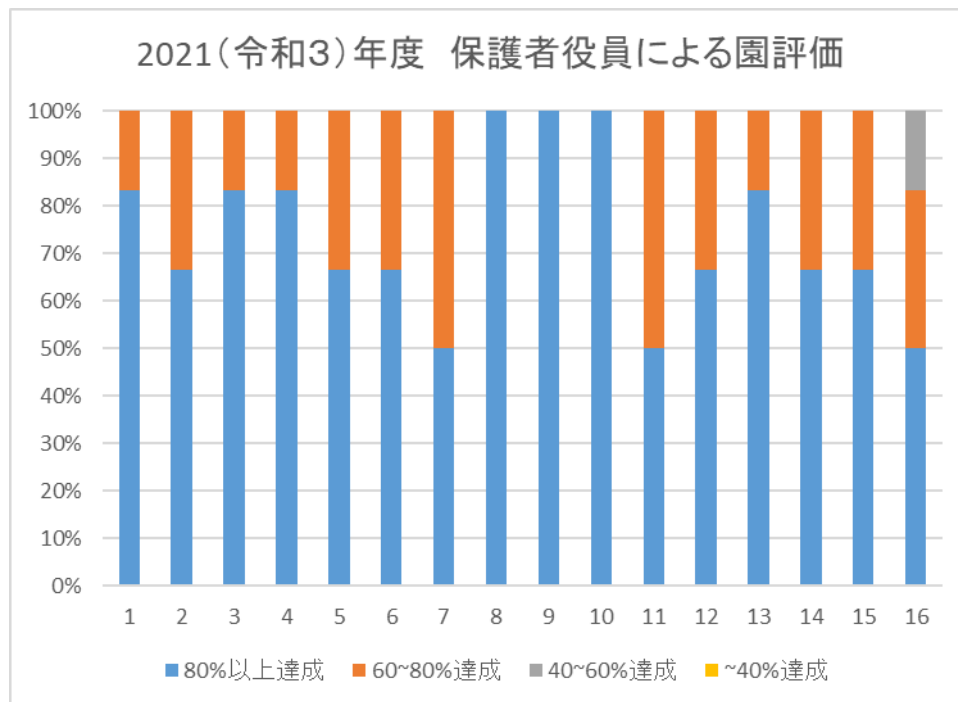
2022 年 3 月 5 日（土）保護者会本部役員会

6 名中 6 名から回答があった

2. 集計結果

評価基準 A：達成度 80%～ B：達成度 60～80% C：達成度 40～60% D：～40%

	評価項目	A	B	C	D
1	子どもたちは園に行くのを楽しみに登園している	4	2		
2	園の保育・教育活動について共感できる	4	2		
3	子どもたちの年齢に応じた自立心を促す活動がなされている	5	1		
4	子どもたちの年齢に応じた言葉や思考力が育まれている	5	1		
5	子どもたちは落ち着いて集団生活をしている	4	2		
6	さまざまな経験を通して、自然・環境・社会への興味が育まれている	6	0		
7	子どもたちが音楽や芸術に親しむ機会が設けられている	3	3		
8	子どもたちが安全に過ごせるよう防犯対策や避難訓練がなされている	6	0		
9	子どもたちが健康に過ごせるよう園の清掃や環境整備がなされている	6	0		
10	保育・教育の一環として給食・食育の充実が図られている	6	0		
11	職員は日々自己研鑽や研修に努めている（無回答 1）	5	1		
12	職員は保護者とのコミュニケーションを大切にしている	4	2		
13	園はコンプライアンス（法令順守）を重視し社会への説明責任を果たしている	5	1		
14	園は地域の小学校や他園との交流を行っている	5	1		
15	園は地域の子育て支援活動の一翼を担っている	5	1		
16	園は教育・保育目標や活動内容についてホームページ等で保護者や社会に伝えている	5	1		
17	園は新型コロナウイルス感染症の予防対策を適切に行っている	5	1		
18	園は新型コロナウイルス感染症に関する情報を適切に発信している	5	1		



自由記述欄

記述なし